

浅井北だより



☆よく考え自ら学ぶ子 きまり正しく心豊かな子 健康でたくましい子☆

令和3年 9月号

「2学期もよろしくお願いたします」

ご家庭や地域の皆様のご支援、ご協力のおかげで、1学期を無事終え、2学期を迎えることができました。新型コロナウイルス感染症の終息が見込まれない中ではありますが、1学期に引き続き2学期も「これならできる」を合言葉に、自立と貢献を大切にした教育活動の充実を図ってまいります。

～1学期の実践から～

「深めよう みんなの絆」

児童会の子どもたちが企画運営をし、「深めよう みんなの絆」と題して、ペア学年でのふれあい活動を行いました。はじめに、ペア学年の子どもたち同士で「よろしくレター」と題した手紙を出し合いました。それぞれの教室では、届いた手紙をじっくり読む子や、友達に手紙を嬉しそうに見せる姿が見られ、ペア活動への意欲が高まりました。その後、中間放課を使って、ペア学年と一緒に遊ぶ時間を設けました。広い運動場を2学年で貸切とし、どろけいなどをして遊びました。手をつなぐことはできないため、軍手をはめ、新聞紙で作った筒を互いにもって手つなぎの代わりにするなど、工夫をして活動しました。活動後は「よろしくレター」を出した相手に「ありがとうレター」を書きました。「一緒に遊んでとても楽しかったよ」「また遊ぼうね」「今度は手をつないで遊べるといいな」など、文面には活動を通じて顔見知りになった相手への感謝や思いが込められていました。



感染症対策のため制限のある生活となって、1年以上が経ちます。その中でも「これならできる」と考え企画・実践をした子どもたちのがんばりは、尊いものであったと感じています。

「2年ぶりの水泳」

昨年度は中止とした水泳指導を、今年度は回数を絞って行いました。教職員は事前にスポーツ庁より出されている「感染症に配慮した学習活動の工夫」の映像資料を視聴し、指導法について共通理解をするなど、安全・安心な水泳指導に向けての準備をしました。また、「キャッツハンド」の皆様には、水泳授業時の見守りと使用前後のロッカー等の消毒をご協力いただきました。大きな声を出したり、友達とふれ合っただけの活動をしたりすることはできませんでしたが、久しぶりの水泳に子どもたちは嬉しさを全身で表していました。



～今後も地域やご家庭の皆様の協力をいただきながら、子どもを中心にすえた浅井北小学校の教育を推進していきます。2学期もよろしくお願いたします～

浅井北小ウェブサイトはこちらです→

浅井北小ウェブサイトでは、トップページ上段「コロナ対策」より、一宮市公式ウェブサイト「市内での感染者の情報」「市内における日々発生状況」「小中学校に在籍する児童生徒の感染状況」についてもご覧いただけます。ご活用ください。



浅井北HP